

シリーズ最新刊!

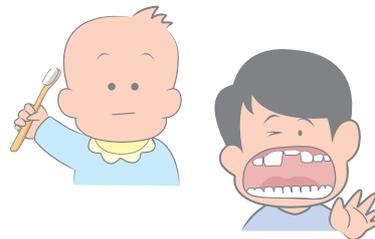
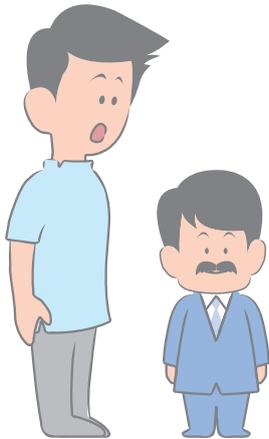
総勢60名の執筆陣による
臨床アドバイス128



新装版 子どもの歯に強くなる本

木村光孝:監修

高木裕三/前田隆秀/田村康夫:編



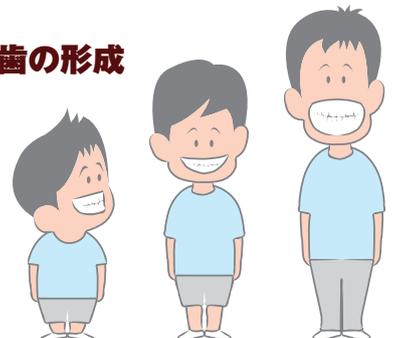
「子どもは大人を小さくしたものではない」といわれ、
小児患者にはその年齢に応じた歯科的対応が求められる。

本書は小児を理解するうえで必要なさまざまなテーマを満載し、
「知りたい」ときに「読みたい」項目が
すぐに「探せる」構成とした。



本書の構成

- 第1部 妊娠の時期と歯の形成
- 第2部 新生児期
- 第3部 乳児期
- 第4部 幼児期
- 第5部 学童期
- 第6部 思春期



●サイズ:A5判 ●392ページ ●定価:7,350円(本体7,000円・税5%)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp



全128項目を解説!

目次より抜粋

第1部 妊娠の時期と歯の形成

「歯はどのようにしてつくられるか」
「歯と歯の咬み合わせとう蝕の遺伝」

第2部 新生児期

「新生児期の特徴」
「口腔領域にみられる奇形の対処のしかた」
「歯の形成障害はどのようにして起こるか」

第3部 乳児期

「乳児期の特徴」
「歯の生え始める時期と食生活の環境を知る」
「口の中の清掃の準備」
「口腔軟組織の状態健康状態が把握できる」

第4部 幼児期

「幼児期の特徴」
「痛くない、怖くない歯科医師を目指して」
「これだけは知っておきたい予防処置」
「乳歯のう蝕にはどのように対応するか」
「外傷についてどのように対応するか」
「口腔習癖にはどのように対応するか」
「不正咬合にいかに対処するか」
「子どもの医療事故から注意すべき事柄」

第5部 学童期

「学童期の特徴」
「歯の障害と全身疾患の関係」
「混合歯列期について」
「第一大臼歯、第二大臼歯を守ろう」
「予防処置はいかに大切か」
「萌出した形成不全歯の処置」
「歯の保存に全力を傾けよう」
「幼若永久歯の外傷」
「外傷による幼若永久歯について」
「学童期の外科的処置」
「歯並びを良くしよう」

第6部 思春期

「子どもの歯のゴールに近づいている」
「若年性歯周炎（侵襲性歯周炎）を考える」
「審美歯科について」
「親知らずは咀嚼にどの程度貢献しているか」
「小児期の顎関節症について」



きりとり線

注文書

新装版 子どもの歯に強くなる本

モリタ商品コード:805522

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	

支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送りさせていただきます。